

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	センター方式を活用しGH職員、他職種と共に利用者様の現在の状態を把握し、利用者様のできることを見つけ、暮らしの中で生きがいのある介護計画を作成する。	利用者様一人ひとりとしっかり向き合い、ご家族様との会話の中での希望や意向をくみ取り、職員一丸となりセンター方式を活用していく。	モニタリング、アセスメントを通して、利用者様の日々の活動やご家族様との信頼関係を今まで以上に築いていけるように、活動記録簿を活用して意見や希望を大切にし、情報を共有し利用者様がより良い暮らしができる為に職員、他職種と共に取り組んでいく。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

5				ヶ月
---	--	--	--	----

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して



下さい。